



10月は食品ロス削減月間です



環境 だより



食品ロスへの関心を高めるため、今年もフードドライブを開催します。
フードドライブとは、家庭で余っている食品を集め、食品を必要としている方にお渡しをする活動のことです。食べ物を無駄にしない意識を育てること、可燃ごみの減量を目的としています。

日時 10月2日(月)から5日(木)
時間 午前9時から午後5時(正午から午後1時を除く)
場所 役場玄関フロア
主催 大口町(環境対策室)

- 未開封のもの(外装が壊れていても個別包装はOK)
- 常温食品であること(冷凍・冷蔵が必要でないもの)
パスタ、インスタント・レトルト食品、缶詰、しょうゆ、みそ、砂糖などの調味料
- 賞味期限が明記されており、1か月以上残っているもの
- お米は開封していてもタッパーなどに入っていればOK
- アルコールでないこと



▲昨年のフードドライブ

ふれあい収集

8月より、地区の集積場所まで分別ごみ(資源ごみ・不燃ごみ)を排出することが困難な方の世帯を対象に、戸別に収集する「ふれあい収集」をおこなっています。

ふれあい収集対象世帯

①から⑥のいずれかに該当する方のみで構成される世帯のうち、身近な人の協力を得ることが困難で、資源ごみ・不燃ごみを排出することができない世帯。

①集積場までの移動が困難な方で、町が戸別収集をする必要があると認められる方の世帯

(例)免許証を返納して自動車が無い方、杖で歩行している方)

②介護保険法に基づき、要介護3から5の認定を受けている方の世帯

③身体障害者1級または2級の認定を受けている方の世帯

④精神障害者1級の判定を受けている方の世帯

⑤知的障害療育手帳A判定を受けている方の世帯

収集するごみ

分別された資源・不燃ごみ

※可燃ごみは収集しません。

収集回数

1世帯につき毎月1回

ふれあい収集の申込方法

環境対策室にご連絡ください。後日、職

員が訪問し、対象世帯確認をおこない、収集日を決定します。

※ふれあい収集は、無償でおこないます。

問合せ先 環境対策室

☎95-1613

小火災について

6月21日に江南丹羽環境管理組合環境美化センター内の粗大ごみ処理施設において、小火災が発生しました。

原因は不明ですが、その他プラスチック類として排出されたおもちゃや家電製品などに使用されるリチウムイオン電池による発火が、原因の1つと考えられています。電池が使われているプラスチック類は、必ず電池を抜いてから排出するようにご協力をお願いいたします。



▲焼け焦げた鉄類